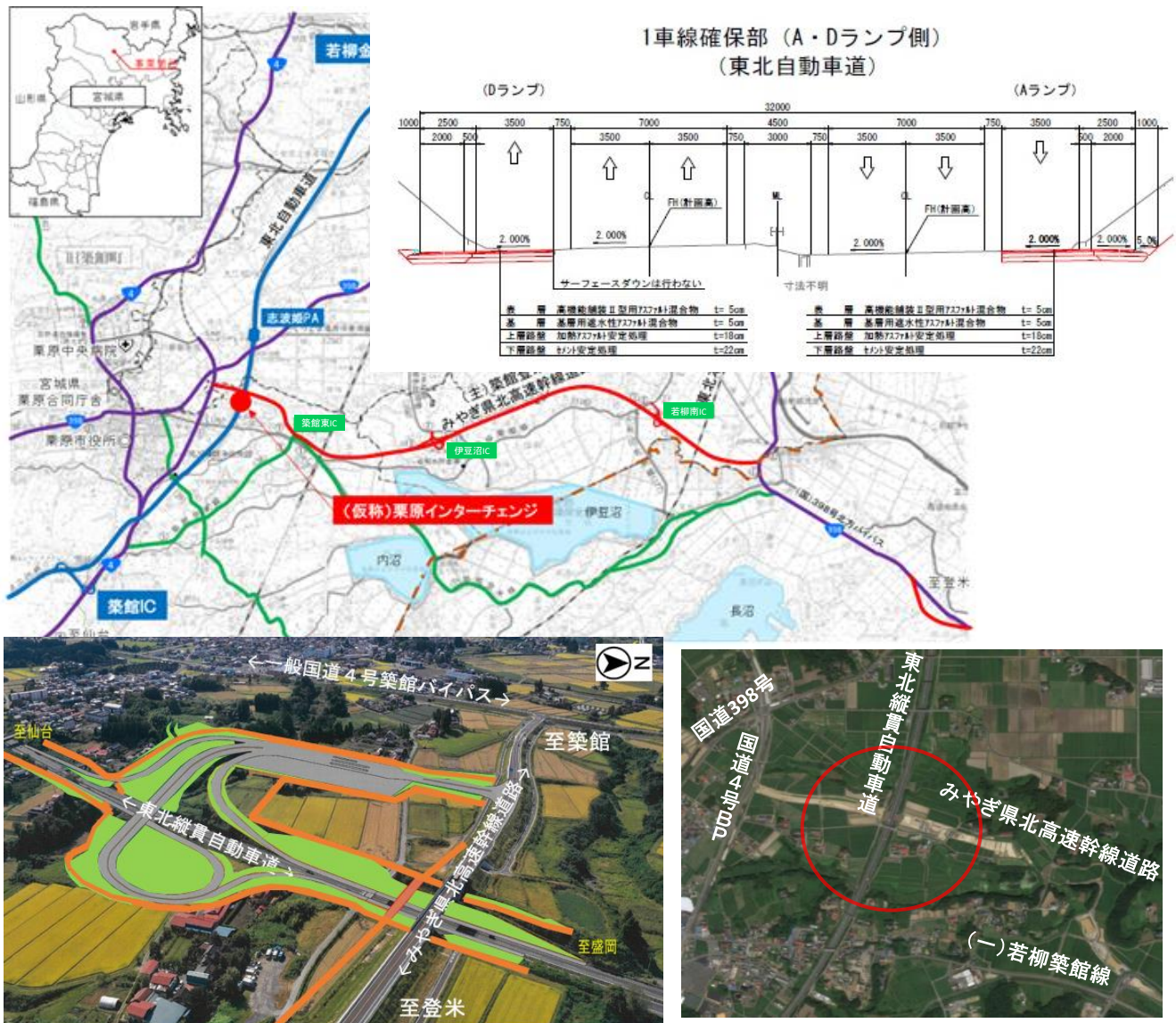


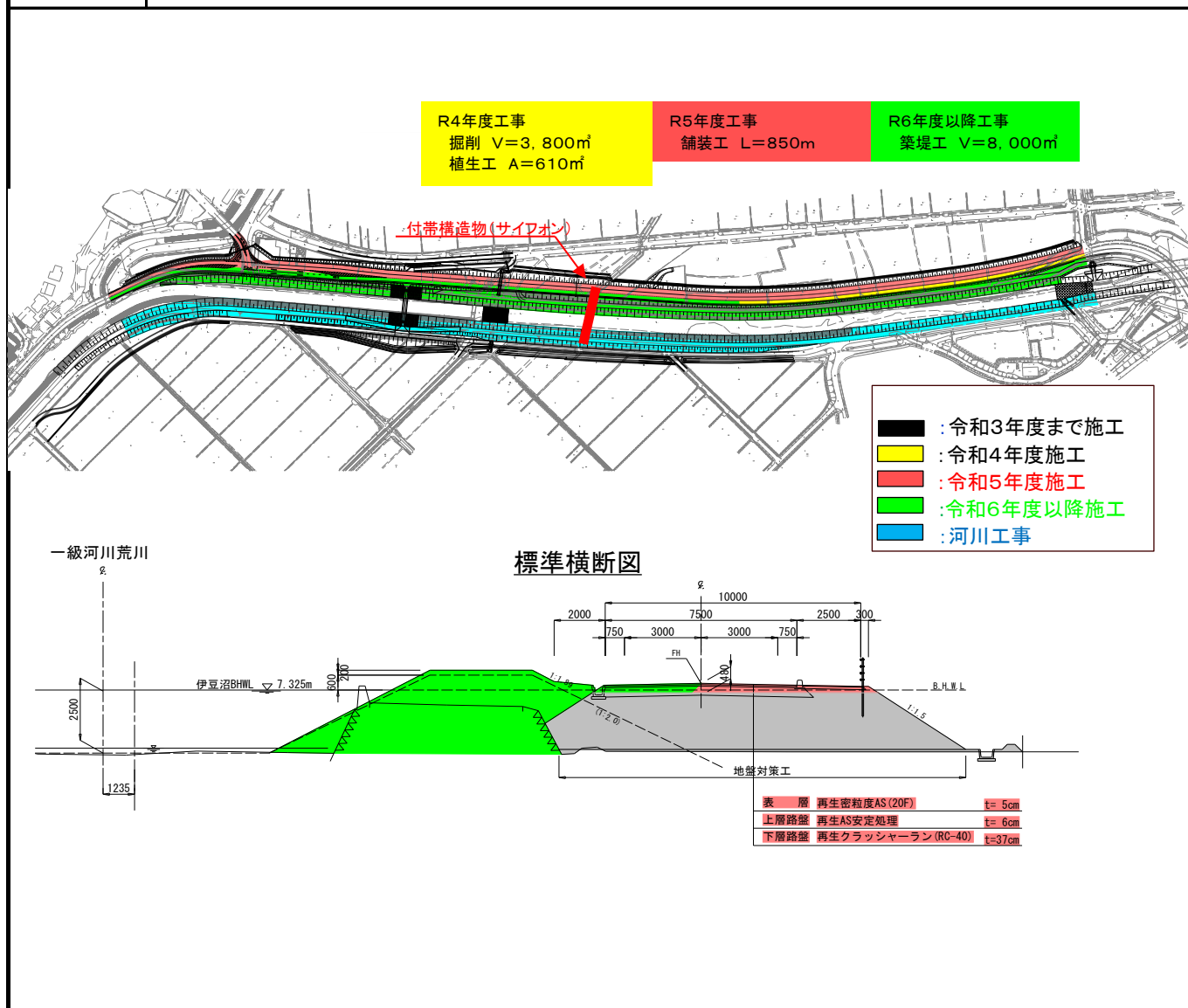
(仮称)栗原インターチェンジ整備事業

事業名	社会資本整備総合交付金	
事業概要	<p>「みやぎ県北高速幹線道路」は、三陸縦貫自動車道と東北縦貫自動車道を結び、災害時の救援・物資輸送路や圏域間の連携・交流促進など、広域道路ネットワークの形成を担う地域高規格道路である。</p> <p>栗原市築館萩沢地内において、東北縦貫自動車道と(主)築館登米線(みやぎ県北高速幹線道路)を直結する(仮称)栗原インターチェンジを整備することで、沿線の工業団地や三陸縦貫自動車道との物流の効率化、速達性、定時性、確実性、利便性の向上が期待されるとともに、広域医療ネットワークの形成や地域間防災の連携強化を図るもの。</p>	
事業内容	<p>【全体計画】</p> <p>1 事業箇所 栗原市築館萩沢地内</p> <p>2 全体事業費 C=5,100百万円</p> <p>3 施工延長 L=0.78km(本線延長)</p> <p>4 事業期間 平成30年度～令和7年度(予定)</p> <p>5 進捗率(R4末) 39.3%</p> <p>6 事業概要 トランペット型IC 橋梁2橋</p>	<p>【令和5年度事業概要】</p> <p>1 事業費 C=1,642百万円 (うちR4繰越C=672百万円)</p> <p>2 施工延長 -</p> <p>3 事業概要 仮設工事用道路設置等工事 市道付替工事 NEXCO東日本委託費</p>
事業効果	地域産業の支援、観光の活性化、広域医療ネットワークの強化、地域間防災の連携強化	



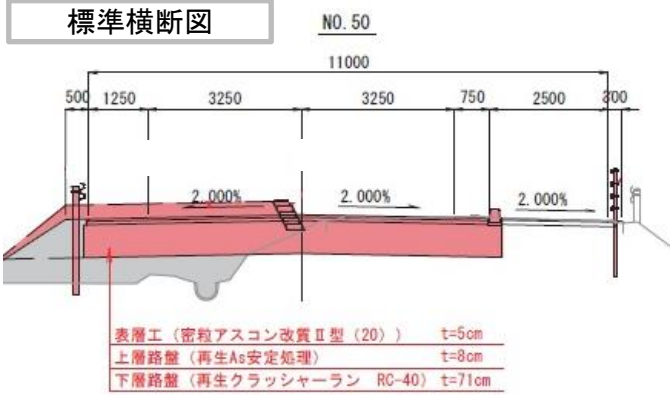
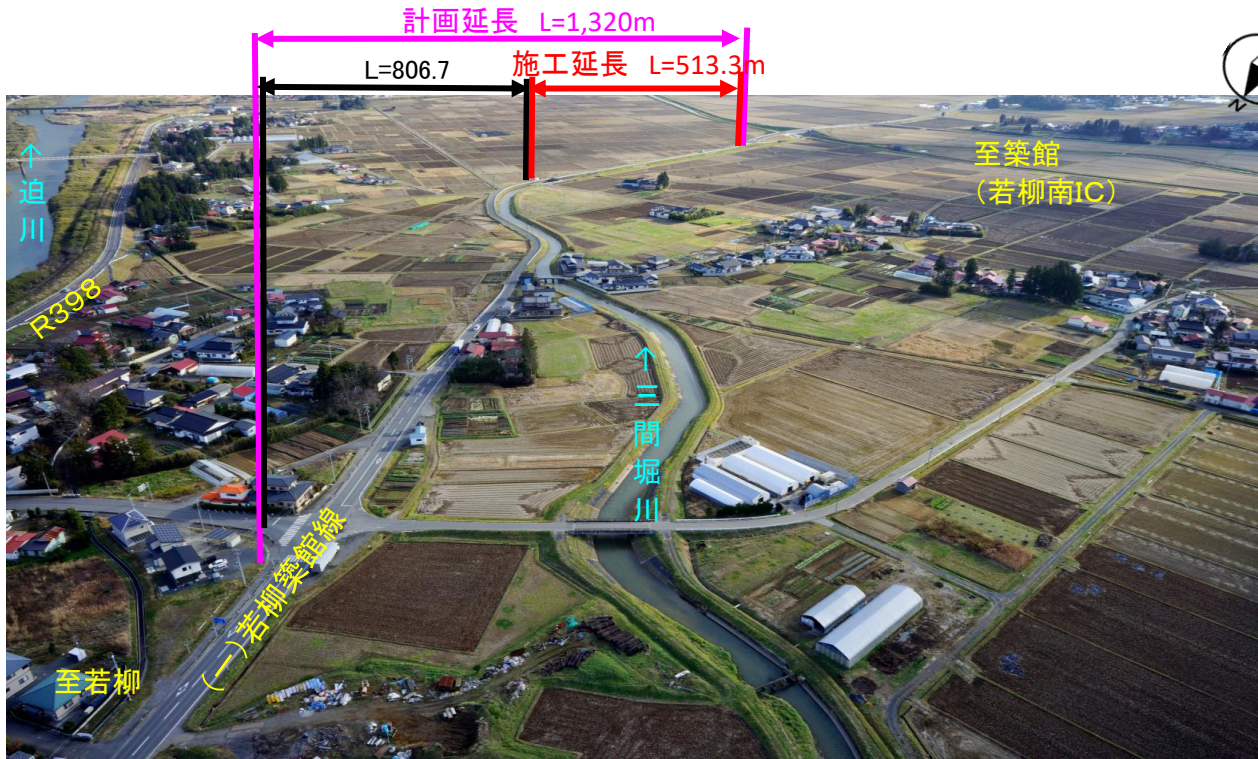
(主) 築館登米線 萩沢道路改良事業

事業名	社会資本総合交付金(防安), (県単)一般道路改良事業, (県単)河川局部改良改良事業	
事業概要	<p>主要地方道築館登米線は、栗原市築館と登米市登米町を結ぶ約35kmの幹線道路であり、栗原・登米地域の物流や産業振興、地域間交流などに重要な路線である。</p> <p>事業箇所は、一級河川荒川との兼用堤区間であり、洪水時には荒川水位が急上昇して堤防を越え、周辺一帯が冠水し長時間通行止めになるなど、圏域の生活、経済活動に多大な損失を与えている。このため、河川改修による堤防嵩上げ等と併せ、道路の拡幅及び嵩上げ等を行うなど、河川と道路整備を一体で行うことにより、越水等による冠水被害の軽減と、安全で快適な通行を確保するものである。</p>	
事業内容	<p>【全体計画】</p> <p>1 事業箇所 栗原市築館字萩沢地内</p> <p>2 全体事業費 C=1, 152百万円</p> <p>3 施工延長 L=850m W=6.5(8.5)m</p> <p>4 事業期間 平成27年度～令和7年度(予定)</p> <p>5 進捗率(R4末) 50.6%</p> <p>6 事業概要 道路改良L=850m 付帯構造物</p>	<p>【令和5年度事業概要】</p> <p>1 事業費 C=40百万円</p> <p>2 施工延長 L=850m</p> <p>3 事業概要 舗装工 一式</p>
事業効果	河川改修と道路改良を一体的に整備を行うことで、洪水被害の防止や冠水等による通行止めが軽減され、登米及び栗原圏域を結ぶ東西交通軸として産業や観光振興等の促進が期待される。	



(一)若柳築館線 川南道路改良事業

事業名	社会資本整備総合交付金(防災安全交付金)・(県単)一般道路改良	
事業概要	一般県道若柳築館線は、栗原市若柳と同市築館を結ぶ幹線道路である。 事業箇所は、みやぎ県北高速幹線道路第Ⅰ期区間の供用開始等に伴い交通量が増加しており、幅員が狭く、歩道が未整備なため、通学生など地域住民の安全確保が急務となっている。このため、当工区の改良により、「みやぎ県北高速幹線道路」若柳南ICや築館方面へのアクセス向上と利便性の向上を図るとともに、地域住民の安全な通行を確保するものである。	
事業内容	【全体計画】 1 事業箇所 栗原市若柳川南川原地内 2 全体事業費 C=576百万円 3 施工延長 L=1,320m W=6.5(11.0)m 4 事業期間 平成27年度～令和4年度(予定) 5 進捗率(R4末) 100.0% 6 事業概要 道路改良 L=1,320m	【令和5年度事業概要】 1 事業費 C=89百万円 (うちR4繰越C=89百万円) 2 施工延長 L=513.3m 3 事業概要 車道舗装A=4,340㎡
事業効果	歩行者の安全確保と安全で快適な車両通行の確保が図られる。	



国道398号 防災安全交付金事業

事業名	防災安全交付金事業(雪害)・(国土強靱化)																																						
事業概要	<p>(国)398号は、石巻市を起点に女川町、南三陸町、登米市、栗原市を經由し、秋田県由利本荘市に至る幹線道路である。栗原市花山本沢湯浜地区は、県北西部の栗駒国立公園内に位置し、雄大で風光明媚な自然景観に恵まれ、年間約25万人(平成30年)もの観光客が訪れる。一方、当箇所は県内有数の豪雪地帯であり、当箇所を含む秋田県境までの14.4km区間は、毎年冬期間の通行を閉鎖しており、春先の閉鎖期間短縮による早期開通が望まれている。</p> <p>春先の冬期閉鎖解除後の安全な通行を確保するため、雪崩の危険性等を踏まえ優先順を定めスノーシェットの延伸等を進めている。事業箇所は、春先に雪庇の落下等が発生しやすいなど冬期閉鎖解除の障害となっており、冬期閉鎖の早期解除による観光振興及び地域間交流を促進させるため、既設スノーシェットの延伸を推進する。</p>																																						
事業内容	【全体計画】	【令和5年度事業概要】																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">雪</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">寒</td> <td>1事業箇所</td> <td>栗原市花山本沢岳山地内</td> <td>1事業費</td> <td>89百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2全体事業費</td> <td>4,100百万円</td> <td></td> <td>(うち繰越39百万円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3施工延長</td> <td>L=831m</td> <td>2事業概要</td> <td>1号スノーシェット延伸</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>4事業期間</td> <td>平成12年度～令和14年度(予定)</td> <td>3施工延長</td> <td>1号起点側: R4線下部工(B6) L=10m</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>5進捗率(R4末)</td> <td>38.9%(544m/831m=65.5%)</td> <td></td> <td>1号起点側: R5下部工(B6) L=10m</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>6事業概要</td> <td>スノーシェット工</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	雪	寒	1事業箇所	栗原市花山本沢岳山地内	1事業費	89百万円			2全体事業費	4,100百万円		(うち繰越39百万円)			3施工延長	L=831m	2事業概要	1号スノーシェット延伸			4事業期間	平成12年度～令和14年度(予定)	3施工延長	1号起点側: R4線下部工(B6) L=10m			5進捗率(R4末)	38.9%(544m/831m=65.5%)		1号起点側: R5下部工(B6) L=10m			6事業概要	スノーシェット工				
雪	寒	1事業箇所	栗原市花山本沢岳山地内	1事業費	89百万円																																		
		2全体事業費	4,100百万円		(うち繰越39百万円)																																		
		3施工延長	L=831m	2事業概要	1号スノーシェット延伸																																		
		4事業期間	平成12年度～令和14年度(予定)	3施工延長	1号起点側: R4線下部工(B6) L=10m																																		
		5進捗率(R4末)	38.9%(544m/831m=65.5%)		1号起点側: R5下部工(B6) L=10m																																		
		6事業概要	スノーシェット工																																				
	(内)国土強靱化	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">1事業箇所</td> <td>栗原市花山本沢岳山地内</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1事業費</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2全体事業費</td> <td>327百万円</td> <td style="text-align: center;">2事業概要</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3施工延長</td> <td>L=30m</td> <td style="text-align: center;">3施工延長</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4事業期間</td> <td>平成30年度～令和4年度</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5進捗率(R4末)</td> <td>100.0%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6事業概要</td> <td>スノーシェット工</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1事業箇所	栗原市花山本沢岳山地内	1事業費		2全体事業費	327百万円	2事業概要		3施工延長	L=30m	3施工延長		4事業期間	平成30年度～令和4年度			5進捗率(R4末)	100.0%			6事業概要	スノーシェット工															
1事業箇所	栗原市花山本沢岳山地内	1事業費																																					
2全体事業費	327百万円	2事業概要																																					
3施工延長	L=30m	3施工延長																																					
4事業期間	平成30年度～令和4年度																																						
5進捗率(R4末)	100.0%																																						
6事業概要	スノーシェット工																																						
事業効果	雪崩対策(スノーシェット)により、安全で円滑な通行確保と冬期閉鎖解除の早期化、観光振興や交流促進等が図られる。																																						



1号スノーシェット延伸区間現況写真

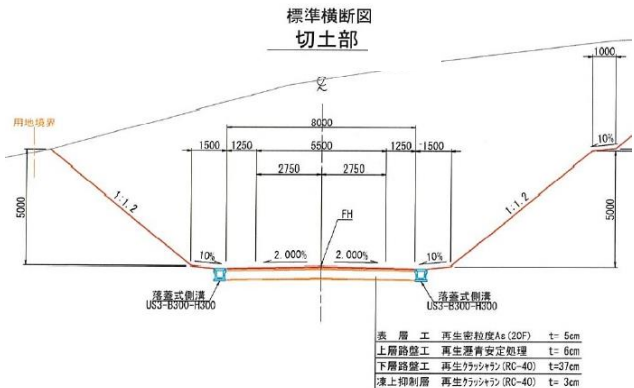
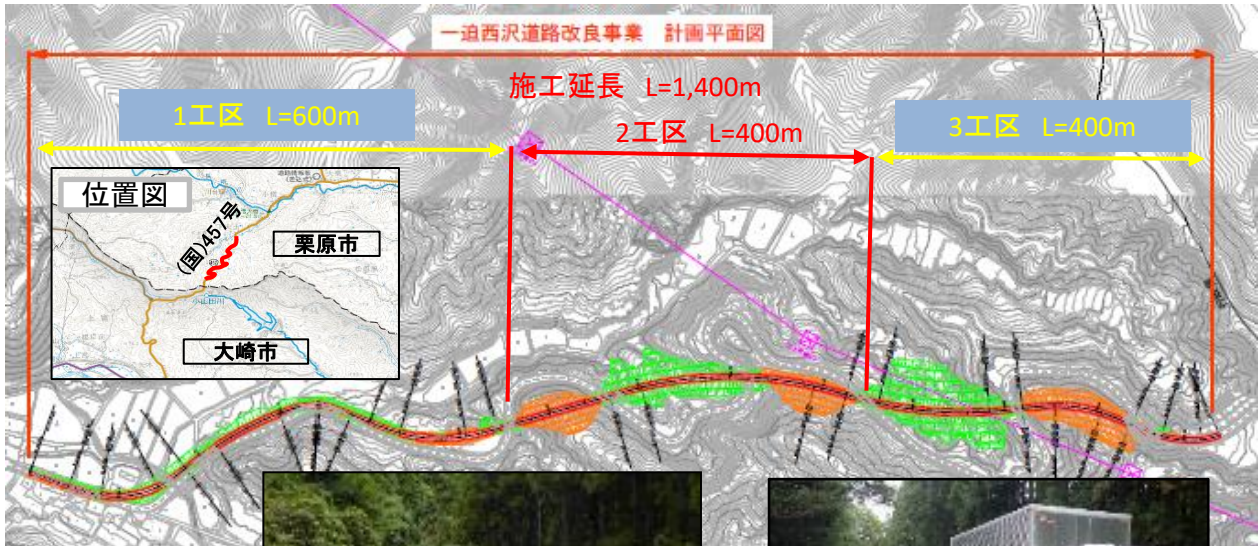


1号スノーシェット延伸区間現況写真



(国)457号 一迫西沢道路改良事業

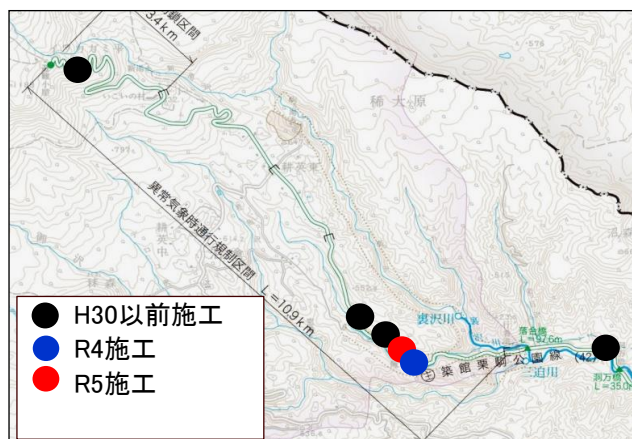
事業名	社会資本整備総合交付金(防災安全交付金)	
事業概要	<p>一般国道457号は、一関市を起点とし栗原市、大崎市、加美町、大和町、仙台市などを経て白石市へ至る延長約117kmの国道で、栗原市内は全て緊急輸送道路(2次)に指定されている。</p> <p>事業箇所は、大崎市との市境付近に位置し、幅員狭隘かつ現状の技術基準を満たさない急曲線が連続する区間で大型車両の通行に支障が生じているほか、落石や崩落の恐れのある脆弱な道路法面が複数確認されており現道交通への影響が懸念されている。</p> <p>このため、走行性が著しく劣る急曲線区間の解消及び防災安全上支障となる脆弱な法面を回避するための拡幅・線形改良を実施し安全かつ快適な通行機能を確保するものである。</p>	
事業内容	<p>【全体計画】</p> <p>1 事業箇所 栗原市一迫西沢地内</p> <p>2 全体事業費 C=1030百万円</p> <p>3 施工延長 L=1,400m W=5.5(8.0)m</p> <p>4 事業期間 令和3年度～令和7年度(予定)</p> <p>5 進捗率(R4末) 13.5%</p> <p>6 事業概要 道路改良 L=1,400m</p>	<p>【令和5年度事業概要】</p> <p>1 事業費 C=282百万円 (うちR4線越C=62百万円)</p> <p>2 施工延長 L=400m</p> <p>3 事業概要 道路土工 一式 用地買収及び補償 一式</p>
事業効果	道路の拡幅・線形改良により安全で快適な通行が確保されることで、広域的な交通軸としての機能が強化されるとともに緊急輸送路としての安全性が向上する。	



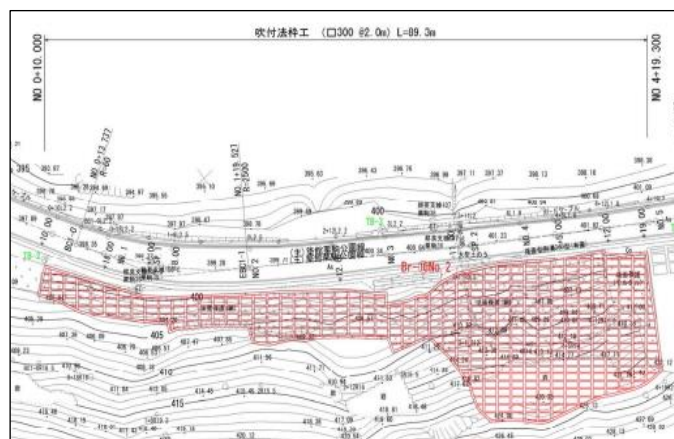
(主)築館栗駒公園線 沼倉災害防除事業

事業名	防災安全交付金事業(災害防除)	
事業概要	主要地方道築館栗駒公園線は、栗原市築館と栗駒山登山口である「いわかがみ平」を結ぶ路線であり、登山客や栗駒国定公園内にある名所、温泉等を訪れる観光客にとって重要なアクセスルートとなっている。 当事業箇所には、法面に滑落や崩落しやすい危険な区間があるため、法面对策を実施し、通行の安全確保と観光振興の促進を図るものである。	
事業内容	【全体計画】 1事業箇所 栗原市栗駒沼倉地内 2全体事業費 316百万円 3施工延長 L=395m 4事業期間 平成25年度～令和5年度(予定) 5進捗率(R4末) 80.5% 6事業概要 吹付砕工 仮設工	【令和5年度事業】 1事業費 60百万円 (うち繰越 百万円) 2施工延長 L=89.3m 3事業概要 吹付砕工 A=655m ² 仮設工 一式
事業効果	道路法面の災害防除により通行の安全が確保され、栗駒山麓の観光振興が促進される。	

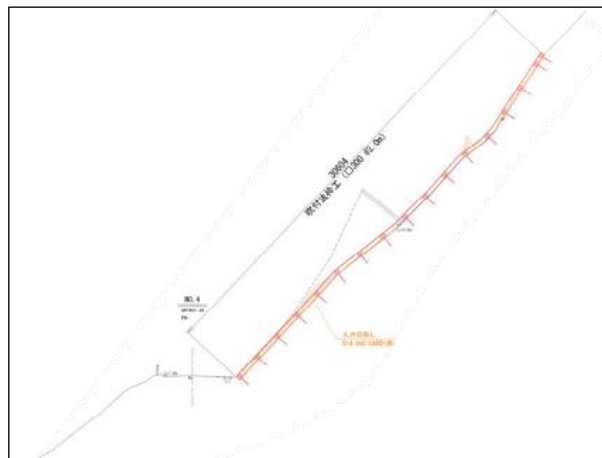
位置図



平面図



標準横断面図



現況写真

